KAIDORI

令和６年度
学校要覧　２０２４

多摩市立貝取小学校

校長よりごあいさつ

本校は、平成２３年（２０１１年）度に旧南豊ヶ丘小学校と旧南貝取小学校が統合してできた学校です。子供たちは、多摩丘陵の豊かな自然と、多摩ニュータウンの落ち着いた住環境に恵まれ、伸び伸びと育っています。「心の温かさが感じられる学校」としての成長を目指し、保護者の皆さま・地域の方々・関係諸機関との連携を深め、地域コミュニティーの中核となって、貝取小学校の新たな歴史を創ってまいります。

校長　鈴木　純一郎

〒２０６－００１２　東京都多摩市貝取３－９
ＴＥＬ　０４２－３７６－０２３４　ＦＡＸ　０４２－３３７－７６３７
ＵＲＬ　ｈｔｔｐ://ｗｗｗ.ｔａｍａ.ｅｄ.ｊｐ/ｋａｉｄｏｒｉ/

学校案内

【学校までの交通】

※本数が比較的多く、歩く距離が比較的短いバス停は「貝取２丁目」です。

京王・小田急「永山駅」よりバス

○「多摩センター駅」行

貝取２丁目　下車８分

○「京王多摩車庫」行

南貝取　下車５分

○「東西線左循環」（ミニバス）

貝取小学校　下車２分

京王・小田急・モノレール

「多摩センター駅」よりバス

○「永山駅」・聖蹟桜ヶ丘駅」行

貝取２丁目　下車８分

京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」よりバス

○「多摩センター駅」行

貝取２丁目　下車８分

○「京王多摩車庫」「鶴川駅」行

南貝取　下車５分

ミニバス「永山駅」よりバス

（本数が限られています。ご注意ください）

○「貝取小学校」バス停　すぐ

本校の教職員

校長	鈴木 純一郎	みどり学級 教諭	堀　純平	ﾋﾟｱﾃｨｰﾁｬｰ	佐々木美根子 山崎　康栄 明田　ゆり 清水　和樹 辻村　美穂 太田　修弥 尾後貫千春
副校長	福田　哲	みどり学級 教諭	市川　朋子		
少人数　教務 主幹教諭	水野　太喜	みどり学級 教諭	山口　貴寛		
養護 主任教諭	齊藤　晶子	ひばり学級 主任教諭	山本　紫野	スクールサポート ス　タ　ッ　フ	村木　幾子 松田　千皓 村田　結香
１－１ 主任教諭	小澤　明美	ひばり学級 主任教諭	佐々木 光子		
２－１ 主任教諭	谷口みゆき	ひばり学級 教諭	後藤 有貴子	学校管理員	下野　陽一 御代　孝一 土屋早知雄
３－１ 教諭	松川　浩美	ひばり学級 教諭	高橋　桜		
４－１ 主任教諭	栗原　優子	講　師	西山　大慈		
５－1 主任教諭	竹内 麻菜美	講　師	田邊　知恵		
５－２ 教諭	山本 愛衣花	ｴﾃﾞｭｹｰｼｮﾝ・ ｱｼｽﾀﾝﾄ	境　俊紀		
６－１ 主幹教諭	内堀　学	特別支援教室 専　門　員	小林　孝寿		
図　工 主任教諭	柏山 真理恵	図書司書	春田　祐子		
音　楽 教諭	土井　夏季	都支援員	鈴木　俊彦		
みどり学級 主任教諭	板垣　史明	市事務	寺尾 満実子		
みどり学級 主任教諭	山田　美紀	用務主事	林　富士男		
みどり学級 教諭	髙瀬　聖弥	ｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰ	加藤　純	令和６年５月１日現在	
みどり学級 教諭	藤澤　冬羽				

学年	男子	女子	合計
1-1	18	15	33
2-1	13	15	28
3-1	14	19	33
4-1	10	19	28
5-1	10	8	18
5-2	10	8	18
6-1	10	18	28
み1年	3	0	3
み2年	5	1	6
み3年	3	3	6
み4年	6	2	8
み5年	2	3	5
み6年	6	1	7
計	110	112	222

目指す児童像

一人一人が　生き生きと

活動する　明るく楽しい学校

教育目標　具体目標(かいどりの子)

かんがえる子　…　進んで学び、深く考え、行動できる

思いやりのある子　…　互いに理解し合い、協力し合って仲良くする

どりょくする子　…　最後まで粘り強くやり遂げる

体りょくのある子　…　進んで体力向上を図り健康安全に気をつける

児童が明日も行きたい学校

様々な「体験的な活動」を取り入れ、「できた！わかった！」を実感できる授業作りにつとめます。

目標１　学習意欲の向上

- 基礎的基本的な知識及び技能の確実な習得
- 児童自ら、学ぶ機会を増やし、「学ぶ楽しさ」を体得。

目標２　自尊感情の高揚

- 「たてわり班」の活動を通し、所属意識・高学年としての自覚を図る
- 互いの良さを認める機会の意図的・計画的な導入

保護者が信頼して通わせる学校

児童一人一人の「心」と「体」を鍛える学校作りに努めます。

目標１　思いやりのこころを育む

・道徳科等を通じて、思いやりの心や他者と協力する態度、自己肯定感の育成

・通常の学級と特別支援学級、特別支援学校との交流及び共同学習等の実施

目標２　心身を鍛える機会を設ける

・生活習慣ウイークの設定。健康や安全に関する自己管理能力を高める指導の実施

地域の方々が地域の学校として誇れる学校

目標１　意欲的に取り組む態度の育成

・地域の方の人材等のより一層の活用、
・体験的学習の充実
・一人一台タブレット等、ICT 機器の効果的な活用

目標２　開かれた学校作りの推進

・学校公開での授業公開
・児童の学習・生活の様子のタイムリーな発信

本校の特色①　教育課程（カリキュラム）

学校と地域でつくる学びの未来

本校では、学生や地域の方々に「学習支援員」として協力いただきながら、学習習慣の確立や基礎学力の定着を図るため、放課後を利用した地域未来塾『貝チャレ』を開催しています。

子供たちの学習を支援するこの取り組みは、基礎学力の定着は勿論のこと、学習意欲の向上にも繋がっています。「分からないことが分かるようになった。」「考えることが楽しい。」「勉強に自信がついた。」などの声も聞かれ、参加した児童の満足度も大変高くなっています。

一人一人の学習の進み具合に合わせたこの学習支援を本年度も約２０回の実施を予定しています。

本校の特色②　生活指導

健康で安全な生活を目指して

☆ＳＮＳ貝取ルール

児童が上手にＳＮＳと関わっていくために、家庭ではＳＮＳ家庭ルールの作成のお願いをしています。また、年３回程度、振り返る時期を決めて、ルールの見直しをすすめています。

☆月目標を使った指導の充実

学校の月目標の内容を学級（又は学年）ごと具体化させて、毎月の学級の目標にしています。月末には、その月目標についての振り返りを行い、一人一人がよりより生活を送れるようにしています。

☆組織的対応の充実

いじめ・不登校対策など、校内の各種委員会の中で、現状報告、課題設定、対応策等の情報共有を行い、組織的な対応を充実させています。

本校の特色③　特別活動

「たてわり班活動」で育てる社会性

本校では、児童の自主性や主体性を生かした実践活動を通し、達成感や自己有用感を高める工夫を行っています。代表事例としては、１年から６年までで編成された、たてわり班での活動「なかよし班活動」です。月１回程度のなかよし班遊びを通して、異学年交流を行います。

「なかよし班活動」での遊びの内容は、子供たちが話し合いを通して計画、実施します。これらを通して、貝取小の子供達は他人の立場や心を考えて行動できる社会性を身に付けていきます。

本校の特色④　働き方改革と教育活動の両立

各種分掌主任や、担任の校務軽減を目的として、他校より多く、30時間程度の非常勤講師による教科指導を実施します。

出退勤カードでの勤務時間の把握を行い、月ごとに教職員の時間外労働時間を確認することで、働き方改革への意識を高める取り組みを実施しています。

また、ＩＣＴボランティアによるタブレットの活用支援も実施していくことで、業務の効率化、勤務時間の減少につなげていきます。